

# 子育て通信(秋季号)

子どもに向かい合い続ける保護者を応援します。平成28年10月号

【子育て通信】は季刊です。裏面にコラムがあります。

28年度家庭教育支援講座

## 親子で楽しむサイエンス教室

ゴムの力を使って  
クルマを  
走らせよう

いろいろな形状のブロックを組み合わせてクルマを  
組み立て、ゴムを動力にしてコース上を走らせます。

ゴムの持つ弾力性をもとに、動きに変換して、ゴールを目指すことで  
科学的な試行錯誤を行う力を育みます。

親子で創意工夫・意見交換しながら、目標にチャレンジすることを通  
じて、親子の関わりを楽しみましょう！

【対象】小学1～3年生のお子様とその保護者

【定員】各回とも20組・40名程度

【会場】墨田区役所122会議室(12階)

[住所] 墨田区吾妻橋1-23-20

【講師】東京学芸大学准教授 大谷 忠 先生

【参加料】無料

【申込み】事前の申込みが必要です。

下記の申込書を、申込先まで持参または郵送、  
FAXでお送りください。

なお、FAXでお申し込みの場合には必ず確認  
の電話をお願いします。

【申込み期限】10月21日(金)必着

※ 応募者多数の場合は抽選になります。

申込み期間内に申し込まれた方には、参加通知書または落選のお知らせを10月下旬に送付します。

【申込み先・連絡先】 墨田区教育委員会事務局生涯学習課青少年担当 電話 5608-6503

〒130-8640 墨田区吾妻橋1-23-20 FAX 5608-6411

----- 切り取り線 -----

### 親子で楽しむサイエンス教室申込み書

ふりがな		ふりがな	
氏名		保護者氏名	
学年		参加希望回※	第1回 第2回 第3回
住所	〒 墨田区	電話番号	

※ 希望する回(1つ)に○印をつけてください。複数回の申込みはできません。



どんなクルマを開発するかワクワク!



特設コースでゴールを目指そう!

写真提供: 東京学芸大子ども未来研究所 柏原 寛 氏

### 開催日程(平成28年)

第1回	11月5日(土) 午後2時～4時
第2回	11月6日(日) 午前10時～正午
第3回	11月6日(日) 午後2時～4時



# 「子育て支援コラム」

平成28年度第3回テーマ  
～こころの絆創膏～

▼今回は、学校の中でスクールカウンセラーと同じように、子どもたちのこころと身体の成長を見守る仕事をしている養護の先生にお聞きしたお話ををご紹介します。

▼養護教諭の先生によると、低学年の子どもほど、いつもと環境が変わると体調に影響が出る子どもが多いそうです。

▼たとえば、同じクラスの子どもの1日に何人も保健室に来るので、どうしたのかしらとクラスの様子を見にいくと、担任の先生が出張中で、他の先生が代わりに授業をしていたということがあったそうです。

▼一方で、環境の変化による子どもの変化は、はっきりとした病気としては表れないこともあるようです。

▼ある時、熱もなく、特に異常も見られないのに、ちょこちょこ保健室に顔を出す子どもがいました。気になって、担任の先生にお話を伺うと、その子はお母さんが出産のため、おばあちゃんとお留守番をしていることが分かりました。

▼「気持ちが悪いです」と言われ、検温しても平熱。「この指、怪我した」と見せてくれる指に大きな異常は見られない。そんな時には、保健室で5分ほど寝かせてあげたり、絆創膏を貼ってあげたりすると、また元気を取り戻すそうです。

▼皆さんにも思いあたることはありませんか？子ども、特に表現力の未発達な低学年の子どもは、気持ちの状態を言葉で適切に表現できません。その代わりに、身体の変化として周りに自分の状況を訴えることが多いのです。

▼いつもと違うことが起きたとき、その子に必要なのは、「安心感」というこころの絆創膏ではないでしょうか。

(早川和子 はやかわ かずこ  
臨床心理士、墨田区スクール  
カウンセラー)

